

C-CATのデータベースを用いて、肺癌患者で遺伝子 プロファイリング検査により新規に特定されたドラ イバー遺伝子変異の割合を評価する後方視的観察研 究

京都府立医科大学附属病院呼吸器内科では、がん遺伝子プロファイリングを行った肺癌の患者さんを対象に検出された遺伝子異常の割合を検証する臨床研究を実施しております。

実施にあたり京都府立医科大学附属病院 医学倫理審査委員会の審査を受け、病院長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

この研究は、遺伝子プロファイリングを行った肺癌患者さんで検出された新たに遺伝子異常の割合を検討することを目的としています。

研究の方法

対象となる方について

手術ができない局所進行期あるいは進行期、もしくは手術後あるいは化学放射線療法後に再発されたがんの患者さんのうち、2019年6月以降にがん遺伝子プロファイリング検査を行った肺癌患者さんを対象としています

研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2024年3月31日まで

方法

肺癌の患者さんで、がん遺伝子プロファイリング検査を行った方を対象にC-CATのデータベースを用いて検査提出時の年齢や治療内容、検出された遺伝子変異を調査します。

研究に用いる試料・情報について

情報：治療歴、検出された病的遺伝子変異 等

個人情報の取り扱いについて

この研究で得られた情報は個人情報管理者（京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 助教 岩破 将博）の責任の下、厳重な管理を行います。

情報の保存および二次利用について

カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し研究終了後は、情報は発表後 5 年間保存させていただいた後、廃棄します。またその間、新たな研究への再利用について、京都府立医科大学附属病院 医学倫理審査委員会においてその可否が審査されます。

研究組織

研究責任者、研究代表（統括）者：

京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 助教 岩破 将博

研究担当者：

高山 浩一：京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 教授

山田 忠明：京都府立医科大学附属病院 消化器内科 准教授

徳田 深作：京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 助教

森本 吉恵：京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 助教

吉村 彰紘：京都府立医科大学附属病院 がんプロフェッショナル養成プラン 特任助教

河内 勇人：京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 大学院生

藤井 博之：京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 大学院生

石田 真樹：京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 大学院生

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合は 2024 年 3 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。

京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科

職・氏名 大学院生 石田 真樹 電話：075-251-5513